

話題の仏壇店広告

品質表示のことを大きく取り上げた
北島仏壇店の新聞広告

(石川県美川町)

「仏壇には大ききや品質にクラスがありま

品のことについて触れた

の10%から90%の金仏壇

は、伝産証紙以外に地元

の自己保全の理論であ

有利であるという発想で

あるのが現実です。過去、十五年間を振り返ってみても県外で製造された仏壇も数多く高額な値段で売買されてきたことも事実なのです。はたして、どれだけのお客様がそれに気がつかれていたので

「ただわりの素材、伝統的技術を賢沢に駆使した、美川仏壇の素晴らしさを主張するもので、県外商品のことを知らせるために作られた広告ではない。

唐木仏壇どころではこの問題はおきにくい。どうして北陸でこうした問題が起るのかといえ、現在でも金仏壇製造に携わる職人が数多く存在しているからであ

る。唐木仏壇と地元商品の混同は、地元の職人の死活動問題になるからには

単純な疑問として、どうして産地を表示するとい

「これは「製造直売」が有利であるという発想で

これは北島仏壇店(石

う金仏壇どころにおい

唐木仏壇どころではこ

単純な疑問として、ど

どうして産地表示が必

「これは「製造直売」が

品質表示の意義

「本物と偽物の区別がつかない人達の被害を減らすため」

(美川仏壇の特徴)

一、本地をこじっただけ

二、仏壇で独立完成品

三、真正なる伝統工芸品

四、次代を担う後継者

五、自給自足が全国へ

北國新聞九月二十一日付の全面広告の中で使われた広告文章の一部

「もし、海外製品を扱っ

「もし、海外製品を扱っ

「もし、海外製品を扱っ

「もし、海外製品を扱っ



同じく北國新聞九月二十一日付の全面広告の中で使われた広告文章の一部。

ているということを示す